

積算基準	土木
現場中間検査	不要
工場等派遣中間検査	不要
樹木保険加入	不要

工 事 設 計 書

事業年度	令和 8年度				
設計年月	令和 年 月				
予算科目	款	項	目	節	
工事場所	京都市山科区西野山欠ノ上町他地内				
路線名又は河川名等					
工事名	西野山川河川維持補修工事				
工期	契約日の翌日から令和 9年 2月26日まで				
事業課(所)名	河川整備課	単価使用年月	令和 年 月		
工事番号		歩掛適用年月	令和 年 月		
変更回数		基準適用年月	令和 年 月		
主工種		単価地区			
前払金支出		調整区分			

京都市 建設局

チェック欄
<input type="checkbox"/>

工事概要

工事延長				m	2,155
除草工	m2	13,000	堤防養生工	式	1
清掃工	千m2	7.8	付帯道路工	m2	6
構造物撤去工	式	1	仮設工	式	1

施工理由

本工事は、一級河川西野山川における河川環境の保全を目的とし、河川区域内の除草及び塵芥処理等を行うものである。

		設計額		請負額	
		金額	増減額	金額	増減額
工	事	前回	円	円	円
		今回	円	円	
内	工 事 価 格	前回	円	円	円
		今回	円	円	
訳	消費税相当額	前回	円	円	円
		今回	円	円	
支	給 品 費	前回	円	円	円
		今回	円	円	

積算参考資料（間接費補正一覧）

単価使用年月	2026年5月	
歩掛適用年月	2026年5月	
基準適用年月	2026年5月	
単価地区	2601: I地区	
調整区分	単独工事	
共通仮設費（率計上）		
主たる工種	14:河川維持工事	
施工地域等補正	一般交通影響有り（2）-2	1.2
I C T 施工補正	補正なし	1.0
週休2日補正	補正なし	1.00
現場管理費		
施工地域等補正	一般交通影響有り（2）-2	1.1
I C T 施工補正	補正なし	1.0
週休2日補正	補正なし	1.00
一般管理費		
前払金支出割合による補正	補正を行わない	1.00
財団法人等による補正	補正を行わない	1.00
契約保証に係る補正率	補正しない	0.00%

見積参考資料

積算で採用した見積等の単価は下表のとおりです。

※見積等項目名が空欄の場合、細別のすべてを含む単価を示しています。見積等項目名を記載している場合は、細別のうち見積を採用した部分の単価を示しています。

設計内訳書

工種	種別	細別	規格・条件	見積等項目名	単位	単価(円)	施工費(諸雑費込)等の区分	備考
除草工	堤防除草工	処分費	種別:刈草		t	35,000	処分費	
堤防養生工	伐木除根工	樹木伐採(1)	幹周:30cm未満		本	2,853	施工費	
		樹木伐採(2)	幹周:30cm以上60cm未満		本	9,457	施工費	
		処分費	種別:枝葉		t	12,000	処分費	
		処分費	種別:幹		t	1,000	処分費	
構造物撤去工	人孔撤去工	マンホール蓋撤去	作業区分:撤去		箇所	7,850	施工費	
	運搬処理工	殻運搬	殻発生作業:コンクリート(無筋),運搬距離:8.0km以下		m3	6,683	施工費	
		スクラップ	種別:ギロン材		t	35,000	処分費	

設計内訳書 (本01)

工事名	西野山川河川維持補修工事				事業区分 工事区分	河川維持・修繕 河川維持	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
河川維持		式	1				
除草工		式	1				
堤防除草工		式	1				
堤防除草(複合)	除草機種:肩掛式, 梱包の有無:梱包無し, 運搬機械: ダンプトラック, 飛散防止措置:有り	m2	12,800				
堤防除草(複合)	除草機種:人力, 梱包の有無:梱包無し, 運搬機械: ダンプトラック	m2	200				
運搬(堤防除草)	運搬機械:ダンプトラック, 梱包の有無:梱包無し, DID区 間の有無:有り, 運搬距離:12.0km以下	千m2	13				
処分費	種別:刈草	t	10				
堤防養生工		式	1				
伐木除根工		式	1				
樹木伐採(1)	幹周:30cm未満	本	10				
樹木伐採(2)	幹周:30cm以上60cm未満	本	1				
木くず積込 (枝葉)	積込:人力積込	t	0.6				
木くず積込 (幹)	積込:人力積込	t	0.2				

設計内訳書 (本01)

工事名	西野山川河川維持補修工事				事業区分 工事区分	河川維持・修繕 河川維持	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
木くず運搬 (枝葉)	積込区分: 人力積込, DID区間の有無: 有り, 片道距離: 10km以上20km未満	t	0.6				
木くず運搬 (幹)	積込区分: 人力積込, DID区間の有無: 有り, 片道距離: 10km以上20km未満	t	0.2				
処分費	種別: 枝葉	t	0.6				
処分費	種別: 幹	t	0.2				
清掃工		式	1				
塵芥処理工		式	1				
散在塵芥処理	作業区分: 収集・集積・積込み・運搬, DID区間の有無: 有り, 運搬距離: 18.5km以下	千m2	7.8				
付帯道路工		式	1				
アスファルト舗装工		式	1				
上層路盤(車道・路肩部)	材料: 再生粒度調整砕石 RM-30, 全仕上り厚: 200mm, 施工区分: 2層施工	m2	6				
基層(車道・路肩部)	平均幅員: 1.4m以上3.0m以下, 1層当平均仕上厚: 50mm, 材料: 再生粗粒度アスコン(20), 瀝青材料種類: グライムコート	m2	6				
表層(車道・路肩部)	平均幅員: 1.4m以上3.0m以下, 1層当平均仕上厚: 40mm, 材料: 再生密粒度アスコン(13), 瀝青材料種類: タックコート	m2	6				
構造物撤去工		式	1				

設計内訳書 (本01)

工事名	西野山川河川維持補修工事				事業区分 工事区分	河川維持・修繕 河川維持	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
作業土工		式	1				
床掘り (参考数量)	土質:土砂,施工方法:上記以外(小規模)	m3	5				
埋戻し (参考数量)	施工方法:上記以外(小規模),土質:土砂	m3	6				
土材料	山砂(洗い・真砂土)75μm通過6%以下	m3	2				
構造物取壊し工		式	1				
舗装版切断	舗装版種別:アスファルト舗装版,アスファルト舗装版厚:15cm以下	m	7				
舗装版破碎	舗装版種別:アスファルト舗装版,障害等の有無:無し,騒音振動対策:必要,舗装版厚:15cm以下,積込作業の有無:有	m2	6				
人孔撤去工		式	1				
マンホール蓋撤去	作業区分:撤去	箇所	1				
構造物とりこわし	構造物区分:無筋構造物,工法区分:機械施工,時間的制約:無し,夜間作業:無し,低騒音・低振動対策:必要	m3	0.4				
コンクリート	構造物種別:小型構造物,打設工法:バックホウ(クレーン機能付)打設,コンクリート規格:18-8-40(高炉)	m3	0.1				
運搬処理工		式	1				
殻運搬	殻発生作業:舗装版破碎,積込工法区分:機械積込(小規模),DID区間の有無:有り,運搬距離:11.0km以下	m3	0.5				

設計内訳書 (本01)

工事名	西野山川河川維持補修工事				事業区分 工事区分	河川維持・修繕 河川維持	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
殻処分	殻種別:アスファルト殻	m3	0.5				
殻運搬	殻発生作業:コンクリート(無筋), 運搬距離:8.0km以下	m3	0.4				
殻処分	殻種別:コンクリート殻(無筋)	m3	0.4				
現場発生品運搬	トラック機種:クレーン装置付2t積、吊能力2.9t, DID区間の有無:有り, 片道運搬距離:7.0km以下	t	0.04				
スクラップ	種別:ギョウ材	t	-0.04				
仮設工		式	1				
交通管理工		式	1				
交通誘導警備員	交通誘導警備員B	人日	36				
直接工事費		式	1				
共通仮設		式	1				
共通仮設費		式	1				
現場環境改善費		式	1				
みやこ柚木工事看板	1100×1400	枚	1				

設計内訳書 (本01)

工事名	西野山川河川維持補修工事				事業区分 工事区分	河川維持・修繕 河川維持		
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要	
共通仮設費 (率計上)		式	1					
純工事費		式	1					
現場管理費		式	1					
工事原価		式	1					
一般管理費等		式	1					
工事価格		式	1					
消費税額及び地方消費税額		式	1					
工事費計		式	1					

1次単価表

単価使用年月	2026.05
歩掛適用年月	2026.05
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 1号	堤防除草(複合)	除草機種:肩掛式,梱包の有無:梱包無し,運搬機械: ダンプトラック,飛散防止措置:有り	単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
除草,集草(人力),梱包 積込・荷卸(総合)		肩掛式(カッタ径255mm),梱包無し,ダンプトラック(オンロード・ ティール・2t積),有り	m2	1			03-02-01	
合計								
単価							円/m2	

1次単価表

単価使用年月	2026.05
歩掛適用年月	2026.05
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 2号	堤防除草(複合)	除草機種:人力,梱包の有無:梱包無し,運搬機械: ダンプトラック	単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
除草,集草(人力),梱包 積込・荷卸(総合)		人力,梱包無し,ダンプトラック(オンロード・ティール・2t積)	m2	1			03-02-01	
合計								
単価							円/m2	

1次単価表

単価使用年月	2026.05
歩掛適用年月	2026.05
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 3号	運搬(堤防除草)	運搬機械:ダンプトラック, 梱包の有無:梱包無し, DID区間の有無:有り, 運搬距離:12.0km以下	単位	千m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	運搬(堤防除草)	ダンプトラック(オロード・ディーゼル・2t積), 梱包無し, 有り, 12.0km以下, 全ての費用	千m2	1				03-02-01
	CBJ32005							
	合計							
	単価							円/千m2

1次単価表

単価使用年月	2026.05
歩掛適用年月	2026.05
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 4号	処分費	種別:刈草	単位	t	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	処分費(t)		t	1				単 33号 01-14-01
	WB020052							
	合計							
	単価							円/t

1次単価表

単価使用年月	2026.05
歩掛適用年月	2026.05
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 5号	樹木伐採(1)	幹周:30cm未満	単位	本	単位数量	10	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	土木一般世話役		人	0.07				[] [1]
	R0125							
	造園工		人	0.3				[] [1]
	R0104							
	普通作業員		人	0.65				[] [1]
	R0102							
	チェーンソー		日	0.35				単 34号
	諸雑費(率+まるめ)							[1] []
	ZS8000004	6%	式	1				
	合計							
	単価							円/本

1次単価表

単価使用年月	2026.05
歩掛適用年月	2026.05
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 6号	樹木伐採(2)	幹周:30cm以上60cm未満	単位	本	単位数量	10	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	土木一般世話役		人	0.3				[] [1]
	R0125							
	造園工		人	0.9				[] [1]
	R0104							
	普通作業員		人	2.2				[] [1]
	R0102							
	チェーンソー		日	0.85				単 34号
	諸雑費(率+まるめ)							[1] []
	ZS8000004	6%	式	1				
	合計							
	単価							円/本

1次単価表

単価使用年月	2026.05
歩掛適用年月	2026.05
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 7号	木くず積込 (枝葉)	積込:人力積込	単位	t	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	木くず積込 DY1414	人力積込	t	1				単 35号 60-01-12
	合計							
	単価							円/t

1次単価表

単価使用年月	2026.05
歩掛適用年月	2026.05
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 8号	木くず積込 (幹)	積込:人力積込	単位	t	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	木くず積込 DY1414	人力積込	t	1				単 35号 60-01-12
	合計							
	単価							円/t

1次単価表

単価使用年月	2026.05
歩掛適用年月	2026.05
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 9号	木くず運搬 (枝葉)	積込区分:人力積込, DID区間の有無:有り, 片道距離:10km以上20km未満	単位	t	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	木くず運搬 DY1415	人力積込, 有, 10km以上20km未満	t	1				単 36号 60-01-12
	合計							
	単価							円/t

1次単価表

単価使用年月	2026.05
歩掛適用年月	2026.05
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 10号	木くず運搬 (幹)	積込区分:人力積込, DID区間の有無:有り, 片道距離:10km以上20km未満	単位	t	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	木くず運搬 DY1415	人力積込, 有, 10km以上20km未満	t	1				単 37号 60-01-12
	合計							
	単価							円/t

1 次単価表

単価使用年月	2026.05
歩掛適用年月	2026.05
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 11号	処分費	種別: 枝葉	単位	t	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
処分費(t)	WB020052		t	1			単 38号 01-14-01	
合計								
単価							円/t	

1 次単価表

単価使用年月	2026.05
歩掛適用年月	2026.05
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 12号	処分費	種別: 幹	単位	t	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
処分費(t)	WB020052		t	1			単 39号 01-14-01	
合計								
単価							円/t	

1 次単価表

単価使用年月	2026.05
歩掛適用年月	2026.05
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 13号	散在塵芥処理	作業区分:収集・集積・積込み・運搬, DID区間の有無:有り, 運搬距離:18.5km以下	単位	千m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	散在塵芥収集	収集・集積・積込み・運搬, 有り, 18.5km以下, 持込, 全ての費用	千m2	1				03-02-04
	合計							
	単価							円/千m2

1 次単価表

単価使用年月	2026.05
歩掛適用年月	2026.05
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 14号	上層路盤(車道・路肩部)	材料:再生粒度調整砕石 RM-30, 全仕上り厚:200mm, 施工区分:2層施工	単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	上層路盤(車道・路肩部)	再生粒度調整砕石 RM-30, 200mm, 2層施工, 全ての費用	m2	1				04-01-01
	合計							
	単価							円/m2

1次単価表

単価使用年月	2026.05
歩掛適用年月	2026.05
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 15号	基層(車道・路肩部)	平均幅員:1.4m以上3.0m以下,1層当平均仕上厚:50mm,材料:再生粗粒度アスコン(20),瀝青材料種類:フライムコート	単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
基層(車道・路肩部)		1.4m以上3.0m以下,50mm,再生粗粒度アスコン(20),フライムコート PK-3,全ての費用	m2	1			04-01-02	
CB410240								
合計								
単価							円/m2	

1次単価表

単価使用年月	2026.05
歩掛適用年月	2026.05
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 16号	表層(車道・路肩部)	平均幅員:1.4m以上3.0m以下,1層当平均仕上厚:40mm,材料:再生密粒度アスコン(13),瀝青材料種類:タックコート	単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
表層(車道・路肩部)		1.4m以上3.0m以下,40mm,再生密粒度アスコン(13),タックコート PK-4,全ての費用	m2	1			04-01-02	
CB410260								
合計								
単価							円/m2	

1次単価表

単価使用年月	2026.05
歩掛適用年月	2026.05
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 17号	床掘り (参考数量)	土質:土砂,施工方法:上記以外(小規模)	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
床掘り CB210030		土砂,上記以外(小規模),全ての費用	m3	1			02-01-03	
合計								
単価							円/m3	

1次単価表

単価使用年月	2026.05
歩掛適用年月	2026.05
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 18号	埋戻し (参考数量)	施工方法:上記以外(小規模),土質:土砂	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
埋戻し CB210410		上記以外(小規模),土砂,全ての費用	m3	1			02-01-03	
合計								
単価							円/m3	

1次単価表

単価使用年月	2026.05
歩掛適用年月	2026.05
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 19号	土材料	山砂(洗い・真砂土)75μm通過6%以下	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
土材料							02-01-02	
CB210550			m3	1				
合計								
単価							円/m3	

1次単価表

単価使用年月	2026.05
歩掛適用年月	2026.05
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 20号	舗装版切断	舗装版種別:アスファルト舗装版,アスファルト舗装版厚:15cm以下	単位	m	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
舗装版切断							04-03-03	
CB430510		アスファルト舗装版,15cm以下,全ての費用	m	1				
合計								
単価							円/m	

1 次単価表

単価使用年月	2026.05
歩掛適用年月	2026.05
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 21号	舗装版破碎	舗装版種別:アスファルト舗装版, 障害等の有無:無し, 騒音振動対策:必要, 舗装版厚:15cm以下, 積込作業の有無:有	単位	m2	単位数量	1	単価
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要
	舗装版破碎	アスファルト舗装版, 無し, 必要, 15cm以下, 有り, 全ての費用	m2	1			04-03-02
	CB430310						
	合計						
	単価						円/m2

1次単価表

単価使用年月	2026.05
歩掛適用年月	2026.05
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 23号	構造物とりこわし	構造物区分:無筋構造物,工法区分:機械施工,時間的制約:無し,夜間作業:無し,低騒音・低振動対策:必要	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
構造物とりこわし		無筋構造物,機械施工,無し,無し,必要	m3	1			単 40号 06-01-04	
WB824010								
合計								
単価							円/m3	

1次単価表

単価使用年月	2026.05
歩掛適用年月	2026.05
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 24号	コンクリート	構造物種別:小型構造物,打設工法:バックホ(クレーン機能付)打設,コンクリート規格:18-8-40(高炉)	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
コンクリート		小型構造物,バックホ(クレーン機能付)打設,18-8-40(高炉),一般養生,全ての費用	m3	1			02-04-01	
CB240010								
合計								
単価							円/m3	

1次単価表

単価使用年月	2026.05
歩掛適用年月	2026.05
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 25号	殻運搬	殻発生作業:舗装版破碎,積込工法区分:機械積込(小規模),DID区間の有無:有り,運搬距離:11.0km以下	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	殻運搬	舗装版破碎,機械積込(小規模土工),有り,11.0km以下,全ての費用	m3	1				02-02-25
	CB227010							
	合計							
	単価							円/m3

1次単価表

単価使用年月	2026.05
歩掛適用年月	2026.05
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 26号	殻処分	殻種別:アスファルト殻	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	処分費(m3)		m3	1				単 41号 01-14-01
	WB020051							
	合計							
	単価							円/m3

1次単価表

単価使用年月	2026.05
歩掛適用年月	2026.05
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 27号	殻運搬	殻発生作業:コンクリート(無筋), 運搬距離:8.0km以下	単位	m3	単位数量	10	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
タンクトラック運転			日	1.95			単 42号	
諸雑費(まるめ)		ZS3000004	式	1				
合計								
単価							円/m3	

1次単価表

単価使用年月	2026.05
歩掛適用年月	2026.05
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 28号	殻処分	殻種別:コンクリート殻(無筋)	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
処分費(m3)			m3	1			単 43号 01-14-01	
WB020051								
合計								
単価							円/m3	

1次単価表

単価使用年月	2026.05
歩掛適用年月	2026.05
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 29号	現場発生品運搬	トラック機種:クレーン装置付2t積、吊能力2.9t、DID区間の有無:有り、片道運搬距離:7.0km以下	単位	t	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	現場発生品及び支給品積込・荷卸	クレーン装置付2t積、吊能力2.9t	t	1				01-02-03
	CB010420							
	現場発生品及び支給品運搬	クレーン装置付2t積、吊能力2.9t、有り、7.0km以下	t	1				01-02-03
	CB010410							
	合計							
	単価							円/t

1次単価表

単価使用年月	2026.05
歩掛適用年月	2026.05
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 30号	スクラップ	種別:キロチン材	単位	t	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	スクラップ キロチン材		t	1				
	Y006400000001							
	合計							
	単価							円/t

1次単価表

単価使用年月	2026.05
歩掛適用年月	2026.05
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 31号	交通誘導警備員	交通誘導警備員B	単位	人日	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	交通誘導警備員B		人日	1				単 44号 02-05-21
	WB010212		人日	1				
	合計							
	単価							円/人日

1次単価表

単価使用年月	2026.05
歩掛適用年月	2026.05
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 32号	みやこ柚木工事看板	1100×1400	単位	枚	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	みやこ柚木看板		枚	1				
	1100×1400		枚	1				
	Z330640020							
	合計							
	単価							円/枚

2次単価表

単価使用年月	2026.05
歩掛適用年月	2026.05
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 33号 WB020052	処分費(t)		単位	t	単位数量	100	単価
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要
	処分費 刈草	Y007600001001	t	100			
	合計						
	単価						円/t

2次単価表

単価使用年月	2026.05
歩掛適用年月	2026.05
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 34号	チェンソー		単位	日	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	カソリン レギュラー Z006704001		L	3.5				[] [1]
	チェンソー[カソリンエンジン] 鋸長600mm 排気量0.080L M002035004		日	1				[] [1]
	諸雑費(率+まるめ) ZS8000004	4%	式	1				[1] []
合計								
単価							円/日	

2次単価表

単価使用年月	2026.05
歩掛適用年月	2026.05
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 35号 DY1414	木くず積込	人力積込	単位	t	単位数量	10	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
		R0102	人	5				
諸雑費(まるめ)		ZS3000004	式	1				
合計								
単価								円/t

2次単価表

単価使用年月	2026.05
歩掛適用年月	2026.05
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 36号 DY1415	木くず運搬	人力積込, 有, 10km以上20km未満	単位	t	単位数量	10	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
ダンプトラック[オノロード・ディーゼル] 2t積級		K0301001	日	3.14				単 45号 90-03-01
諸雑費(まるめ)		ZS3000004	式	1				
合計								
単価								円/t

2次単価表

単価使用年月	2026.05
歩掛適用年月	2026.05
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 37号 DY1415	木くず運搬	人力積込,有,10km以上20km未満	単位	t	単位数量	10	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	K0301001	20, 岩石工の割増対象にしない, 1, 0時間, 交替制を適用しない, 0, しない, しない, 0時間	日	3.14				単 46号 90-03-01
	ZS3000004		式	1				
	合計							
	単価							円/t

2次単価表

単価使用年月	2026.05
歩掛適用年月	2026.05
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 38号 WB020052	処分費(t)		単位	t	単位数量	100	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	Y007600001002		t	100				
	合計							
	単価							円/t

2次単価表

単価使用年月	2026.05
歩掛適用年月	2026.05
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 39号 WB020052	処分費(t)		単位	t	単位数量	100	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
処分費 幹		Y007600001003	t	100				
合計								
単価							円/t	

2次単価表

単価使用年月	2026.05
歩掛適用年月	2026.05
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 40号 WB824010	構造物とりこわし	無筋構造物,機械施工,無し,無し,必要	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
無筋構造物 昼間 機械施工 制約無 単価補正1.300(FP3)		Q001611001	m3	1				
諸雑費(まるめ)		ZS3000004	式	1				
合計								
単価							円/m3	

2次単価表

単価使用年月	2026.05
歩掛適用年月	2026.05
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 41号 WB020051	処分費(m3)		単位	m3	単位数量	100	単価
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要
	処分費 アスファルト殻 Y007600000001		m3	100			
	合計						
	単価						円/m3

2次単価表

単価使用年月	2026.05
歩掛適用年月	2026.05
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 42号	タンプトラック運転		単位	日	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	運転手(一般)		人	1				
	R0115							
	軽油		L	25				
	Z006702002							
	タンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級	機械条件:供用 持込	供用日	1.17				
	M000301001							
	タイヤ損耗費 2~3t積級 良好 供用日		供用日	1.17				
	Z010020025							
	諸雑費(まるめ)		式	1				
	ZS3000004							
	合計							
	単価							円/日

2次単価表

単価使用年月	2026.05
歩掛適用年月	2026.05
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 43号 WB020051	処分費(m3)		単位	m3	単位数量	100	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	処分費 コンクリート殻（無筋）	Y007600000002	m3	100				
合計								
単価							円/m3	

2次単価表

単価使用年月	2026.05
歩掛適用年月	2026.05
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 44号 WB010212	交通誘導警備員B		単位	人日	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	交通誘導警備員B	R0804	人	1				
	諸雑費(まるめ)	ZS3000004	式	1				
合計								
単価							円/人日	

3次単価表

単価使用年月	2026.05
歩掛適用年月	2026.05
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 45号 K0301001	ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級	20. 岩石工の割増対象にしない, 1, 0時間, 交替制を 適用しない, 0, しない, しない, 0時間	単位	日	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	運転手(一般)		人	1				
	R0115							
	軽油		L	21				
	Z006702002							
	ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級	機械条件: 供用 持込	供用日	1.28				
	M000301001							
	タイヤ損耗費 2~3t積級 良好 供用日		供用日	1.28				
	Z010020025							
	諸雑費(まるめ)		式	1				
	ZS3000004							
	合計							
	単価							円/日

3次単価表

単価使用年月	2026.05
歩掛適用年月	2026.05
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 46号 K0301001	ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級	20. 岩石工の割増対象にしない, 1, 0時間, 交替制を 適用しない, 0, しない, しない, 0時間	単位	日	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	運転手(一般)		人	1				
	R0115							
	軽油		L	21				
	Z006702002							
	ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級	機械条件: 供用 持込	供用日	1.28				
	M000301001							
	タイヤ損耗費 2~3t積級 良好 供用日		供用日	1.28				
	Z010020025							
	諸雑費(まるめ)		式	1				
	ZS3000004							
	合計							
	単価							円/日

特記仕様書（個別工事編）

工事名 西野山川河川維持補修工事

工事場所 京都市山科区西野山欠ノ上町他地内

1 一般事項

第1条（適用）

本工事の施工に当たっては、「設計図書」によるほか、土木請負工事必携（以下「請負工事必携」という。）（令和7年8月京都市）」及び「特記仕様書（全工事共通編）（令和8年4月）」によらなければならない。

なお、本工事施工現場には、必ず請負工事必携、特記仕様書（全工事共通編）及び本特記仕様書を常備しなければならない。

※ 京都市情報館「トップページ」⇒「まちづくり」⇒「技術管理」⇒「監督・検査」⇒「工事（土木、舗装、樹木等）の仕様書、様式等」参照

請負工事必携・特記仕様書（全工事共通編）

<https://www.city.kyoto.lg.jp/kensetu/page/0000292439.html>

第2条（受注者希望方式による「完全週休2日（土日）」又は「月単位の週休2日」の実施）

1 本工事は「京都市建設局週休2日工事」の対象（受注者希望方式による「完全週休2日（土日）」又は「月単位の週休2日」）であり、「京都市建設局週休2日工事実施要領」

<https://www.city.kyoto.lg.jp/kensetu/page/0000322908.html>）に基づいて実施する。ただし、「通期の週休2日」は必須である。

2 受注者は、契約後すみやかに、「完全週休2日（土日）」又は「月単位の週休2日」の実施を希望するか否かを、発注者と協議し、その内容を工事打合せ簿に記録すること。また、施工計画書の作成に当たっては、「完全週休2日（土日）」又は「月単位の週休2日」の実施内容を反映させること。

3 「完全週休2日（土日）」又は「月単位の週休2日」を達成した場合は、工事成績評価の審査項目「創意工夫」において、加点対象となる。

4 受注者は、本市が週休2日の推進を目的に受注者に対して実施する「京都市建設局週休2日工事」に関するアンケート調査やヒアリング調査に、随時協力しなければならない。

5 工事標示板に「京都市建設局週休2日工事」である旨を明示すること（様式不問）。

第3条（受注者希望方式による「建設キャリアアップシステム活用モデル工事」の実施）

1 本工事は「京都市建設局建設キャリアアップシステム活用モデル工事」の対象（ただし、受注者希望方式）であり、「京都市建設局建設キャリアアップシステム活用モデル工事試行要領」

<https://www.city.kyoto.lg.jp/kensetu/page/0000338803.html>）に基づいて実施する。

2 受注者は、契約後速やかに、建設キャリアアップシステムの活用を希望するか否かを、発注者へ通知し、その内容を工事打合せ簿に記録すること。

3 建設キャリアアップシステムの履行状況を確認できた場合は、工事成績評価の審査項目「創意工夫」において、加点対象となる。

第4条（ウィークリースタンスの実施）

本工事は、ウィークリースタンスの対象である。

実施に当たっては、「京都市建設局ウィークリースタンス実施要領」に基づき、受発注者相互に協力し、以下の項目について取り組むこととする。

- (1) 休日明け日（月曜日等）は依頼の期限日としない。
- (2) 休前日（金曜日等）に新たな依頼をしない。
- (3) 勤務時間外に書類作成等の依頼をしない。
- (4) 昼休みや勤務時間外の打合せを行わない。
- (5) 作業内容に見合った作業期間を確保する。（適正な期限日を設定する。）
- (6) 打合せは Web 会議（ビデオ会議機能）も活用する。

なお、工事の特性を踏まえ、災害等の緊急的な対応、第三者等の要求に伴う対応及び関係機関等との協議による休日又は夜間作業等により、取組が実施できない場合の対処方法（依頼や期限に関する特例、代休、振替休日の措置等）については、受発注者で確認し、共有する。

第5条（前払金）

前払金は、請負代金の40%以内とし、中間前払金は、同様に20%以内とする。なお、前払金保証（中間前払金保証を含む。）について、電子証書の提出を可能とする。

※ 京都市入札情報館ホームページ「契約保証及び前払金保証に係る保証証書の電子化への対応について」参照（<https://www2.city.kyoto.lg.jp/rizai/chodo/info/pdf/2023/shoushodenshika.pdf>）

2 現場条件に関する事項

第1条（現場条件等）

本工事の施工に当たっては、下記の現場条件等に留意すること。

1 除草工

- (1) 刈取った草は速やかに集草し、適正な施設で処分すること。適正な施設以外での焼却（いわゆる野焼き等）は絶対にしないこと。
- (2) 除草作業に際してはカッターによる小石や刈草の飛散がないように、飛散防止シートを利用する等、安全に注意して行うこと。
- (3) 刈取った草の運搬を行う場合は、シートを被せるなど、運搬物が飛散しないようにしなければならない。
- (4) 雑草以外の植物の取扱いは、事前に監督職員と協議すること。
- (5) 地元自治会において除草等を行う箇所がある場合は、その処分等について、できる限り協力すること。
- (6) 作業終了時は清掃を行うこと。

2 堤防養生工

- (1) 伐採した樹木は速やかに集積し、適正な施設で処分すること。適正な施設以外での焼却（いわゆる野焼き等）は絶対にしないこと。
- (2) 伐採作業に際しては、チェーンソーによるケガ等がないように安全に注意して行うこと。
- (3) 伐採した樹木の運搬を行う場合は、シートを被せる等、運搬物が飛散しないようにしなければならない。
- (4) 民地に隣接する箇所となるため、民地に立ち入る必要が生じた場合は、事前に所有者の了解を得ること。
- (5) 伐採する樹木については、監督職員と事前に確認すること。

3 清掃工

- (1) 散在塵芥処理とは、工事箇所に散在している塵芥（空き缶、ペットボトル、空き瓶、発砲スチロール、プラスチック片、木片、ビニール類及び粗大ゴミ等）を人力により収集・集積し、処分すること。
- (2) 収集・集積後は、分別し、適正な施設で処分すること。適正な施設以外での焼却（いわゆる野焼き等）は絶対にしないこと。
- (3) 塵芥の運搬を行う場合は、シートを被せる等、運搬物が飛散しないようにしなければならない。
- (4) 地元自治会において清掃等を行う箇所がある場合は、その処分等について、できる限り協力すること。

4 付帯道路工

- (1) アスファルト舗装工については、人孔の撤去に伴う復旧を想定している。舗装範囲については、監督職員と事前に確認すること。
- (2) 通行止めを行う必要が生じるため、地元や近隣の学校等と施工の日程調整を図ること。
- (3) 地元や交通管理者との協議の中で、夜間施工が望ましいと判断した場合、監督職員と協議するものとする。夜間施工となった場合、設計変更の対象とする。

5 構造物撤去工

- (1) 構造物撤去工に計上しているものは、既設の人孔の撤去を想定している。人孔の撤去については、舗装の下 1.5m 程度までを想定しているが、関係機関等との調整により変更が生じた場合は、設計変更の対象とする。
- (2) 施工の際、通行止めを行う必要が生じるため、地元や近隣の学校等と施工の日程調整を図ること。
- (3) 民地のブロック塀や電柱の近隣を掘削する箇所があるため、施工前に工事の影響について確認すること。
- (4) 作業土工について、埋戻しは流用土を基本とするが、不足する量を土材料（購入土）として計上している。
- (5) スクラップの管理費区分については、「全ての間接費の対象としない」としている。

6 その他

- (1) 施工にあたっては、地元と密に調整を図ること。また、施工予定については事前に監督職員に連絡すること。
- (2) 施工中は、安全に十分配慮し、通行人、通行車両及び民家等に損害を与えないよう十分注意すること。また、損害を与えた場合は監督職員に遅延なく報告のうえ、受注者の責任において対処すること。
- (3) 施工中やむを得ず民地に立ち入る必要が生じた場合は、事前に所有者の了解を得ること。
- (4) 共通仕様書及び本特記仕様書の内容を十分理解して施工し、疑義が生じた場合は、監督職員と協議し、その指示を受けること。

第2条（工程）

- 1 受注者は、契約後速やかに監督職員と施工方法（工程調整事項等）について協議を行い、その内容を施工計画書に反映すること。
- 2 週間工程表は、その該当箇所を施工する前週金曜日（閉庁日の場合は、直前の開庁日）の12時までに監督職員へ提出すること。関係機関（警察、消防等）へ配布が必要な場合は、受注者が配布を行うこと。
- 3 2回刈り施工部において、原則、施工時期を工事着手時と秋口に施工を行うこととしているが、監督職員と十分に協議を行い着手すること。

第3条（交通誘導警備員）

- 1 交通誘導警備員については、下表のとおり計上しているが、道路管理者及び所轄警察署等の打合せの結果、又は条件変更等に伴い員数に増減が生じた場合は、設計図書に関して監督職員と協議するものとし、設計変更の対象とする。

配置場所	交通誘導警備員 (1日当たりの編成人数)	編 成	昼間・夜間・ 24時間の別	交替要員 の有無
施工箇所	1～5名	交通誘導警備員B 1～5名	昼 間	無

- 2 上表において交替要員を有としている配置場所については、作業中は交通誘導警備員を常時配置するものとし、休憩時等における交替要員を考慮するものとする。

第4条（工事現場の現場環境改善等）

現場環境改善等の実施項目については、以下のとおりとする。

なお、現場条件等により下記項目に変更が生じた場合は、設計図書に関して監督職員と協議するものとする。

【みやこ杉木を使用した木製の工事標示板の設置】

（項目、仕様及び設置枚数の例）

項目	仕様	設置枚数
工事標示板	<ul style="list-style-type: none">・みやこ杉木を用いた看板納品時に、生産事業者が発行する「みやこ杉木の出荷証明書」の原本又は写しを提出すること。・看板サイズは1,100×1,400mmとする。・表示面はアクリル板とし、アクリル面に業務内容を印字する。	1枚

設置箇所及び表示する内容については、監督職員と協議のうえ決定するものとする。

3 監督職員の確認に関する事項

第1条（受注者の臨場）

監督職員が行う段階確認においては、主任技術者（又は監理技術者、或いは監理技術者補佐）又は現場代理人、若しくは、予め監督職員の承諾を得た者が臨場のうえ、確認を受けなければならない。

第2条（段階確認）

受注者は、共通仕様書（3-1-1-4）の「表3-1-1 段階確認一覧表」に示す各種別、「品質管理基準及び規格値」による段階確認項目及び次表の工種・種別等の施工段階において、監督職員が臨場のうえ段階確認を受けるものとする。また、あらかじめ施工計画書に確認内容を記載すること。

ただし、監督職員による確認が机上となる場合、受注者は、施工状況、出来形、品質、不可視部分等の判別ができる施工管理記録（出来形成果表、設計図面との対比図、品質管理記録等）と写真等の資料を監督職員に提出し、その確認を受けなければならない。

なお、受注者は監督職員の確認を得ずに、当該工種以降の作業を実施してはならない。

工種-種別等	細 別	確 認 時 期
堤防除草工	堤防除草(複合)	刈高、集草状況
堤防養生工	樹木伐採(1) 樹木伐採(2)	完了状況

4 建設副産物に関する事項

第1条（建設副産物の適正処理）

1 建設廃棄物が発生する場合の対応

本工事の施工により発生する建設廃棄物は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律の許可を受けた施設へ搬出するものとする。

なお、下表は積算上の条件明示であることから施設を指定するものではなく、監督職員の承諾を得て搬出先の変更を行うことができるが、原則として設計変更の対象としない。

また、産業廃棄物が発生する場合は「京都市産業廃棄物の不適正な処理の防止等に関する条例」（最終改正平成23年4月1日）を遵守すること。

特に、マニフェストを発行して産業廃棄物が適正に処理されたことを確認すること。このとき、受注者が排出業者であることとして保管の義務のあるA、B2、D、E票については、その原本を監督職員へ提示すること。

なお、マニフェストについては、公益財団法人日本産業廃棄物処理振興センターが運営する電子マニフェストシステムを利用することも可能とする。

<産業廃棄物>

建設副産物	受入場所	備 考
コンクリート殻 (無筋)	廃棄物の処理及び清掃に関する 法律第14条第6項の許可を受けた施設 京都市南区吉祥院長田町517番地	設計運搬距離 L=7.8km
アスファルト殻	廃棄物の処理及び清掃に関する 法律第14条第6項の許可を受けた施設 宇治市槇島町二十四10番1	設計運搬距離 L=9.9km

<一般廃棄物>

建設副産物	受入場所	備 考
建設発生木材 (刈草)	廃棄物の処理及び清掃に関する 法律第7条第6項の許可を受けた施設 京都市伏見区横大路千両松45-1-2	設計運搬距離 L=10.8km
建設発生木材 (枝葉)	廃棄物の処理及び清掃に関する 法律第7条第6項の許可を受けた施設 京都市伏見区横大路千両松45-1-2	設計運搬距離 L=10.8km
建設発生木材 (幹)	廃棄物の処理及び清掃に関する 法律第7条第6項の許可を受けた施設 京都市伏見区横大路千両松45-1-2	設計運搬距離 L=10.8km

散在塵芥処理により発生した塵芥は、クリーンセンターで処分することができる。なお、監督職員が事前に「ごみ処理依頼書」を提出する必要がある（本依頼書により、無料で処分することができる）ため、監督職員の指示に従い、必要事項を報告すること。

当初設計においては、塵芥の搬出先を東北部クリーンセンター(片道距離 L=18.1km)としている。これは、南部クリーンセンター(片道距離 L=11.9km)が現在受け入れを停止しているためであり、受け入れを再開した場合は、南部クリーンセンターへの搬出とする。その場合、設計変更の対象とする。

2 舗装切断時等において発生する濁水及び粉塵

受注者は、舗装切断時等において発生する濁水を回収し、産業廃棄物(汚泥)として「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に基づき適正に処理しなければならない。

また、受注者は、濁水が生じない工法(空冷式等)を採用した場合も、濁水と同様に、吸引する装置の併用など、粉塵飛散防止対策を実施するとともに、収集した粉塵については、産業廃棄物として「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に基づき適正に処理しなければならない。

当初設計には濁水及び粉塵の収集運搬及び処分に掛かる費用は計上していない。濁水処理費等が必要な場合は、設計変更の対象とする。

3 スクラップについて

本工事の施工により発生するスクラップは、下表の条件で積算している。

なお、搬出先は必要な許可を有するものとし、その証明書の写し(搬出先を変更したときのみ)と処分量を明記した証明書(受入確認書等)を監督職員に提出すること。

建設副産物	受入場所	備 考
スクラップ (ギロチン材)	京都市南区上鳥羽鉾立町 4	設計運搬距離 L = 5.5km

5 その他事項

第1条（工事書類の提出）

完成検査の受検に向けた出来形図書については、工期末の30日前までに提出すること。また、完成検査に必要な工事書類については、工期末の15日前までに提出すること。

第2条（情報共有システムの利用）

1 本工事は、情報共有システム（以下「システム」という。）の利用対象とする。

システムの利用に当たっては、「京都市建設局情報共有システム活用ガイドライン（令和6年3月）（※）」（以下「ガイドライン」という。）を遵守するものとし、ガイドラインの内容を十分に確認したうえで事前協議を行うこと。

2 利用するシステムは、ガイドラインで定める要件を満たすシステムの中から、受注者が選定すること。

3 システムの利用に係る費用は共通仮設費率分に含まれており、システム提供者との契約や利用に係る手続等は受注者が行うものとする。

4 システムで発議・提出・受理などの処理を行った工事帳票は、「京都市建設局電子納品実施要領」（以下「要領」という。）に基づき作成された仕様の電子データで出力し納品すること。

なお、要領は適宜改正されることから、適宜、京都市情報館を確認すること。

※ 京都市情報館「トップページ」⇒「まちづくり」⇒「技術管理」参照

<https://www.city.kyoto.lg.jp/kensetu/page/0000280681.html>

第3条（受注者希望型における遠隔臨場の実施）

本工事は受注者の希望により遠隔臨場を行うものとする。

1 目的

本工事は、「建設現場の遠隔臨場に関する実施要領（案）」（令和5年3月）及び「建設現場における遠隔臨場に関する監督・検査実施要領（案）」（令和5年3月）の内容に従い実施するものとする。

2 実施内容

（1） 「段階確認」、「材料確認」及び「立会」の実施

ア 受注者が動画撮影用のカメラ（ウェアラブルカメラ等）により撮影する映像と音声を監督職員へWeb会議システム等を使用し、双方向の通信により会話しながら確認する。実施内容については、受発注者間の協議により決定するものとする。

イ 遠隔臨場に使用する動画撮影用のカメラ（ウェアラブルカメラ等）の資機材は受注者が準備するものとする。ウェアラブルカメラ等の資機材は、使用製品を限定するものではなく、一般的なAndroidやi-Phone等のモバイル端末を使用することも可能である。ただし、監督職員が使用するパソコン等の機器・ネットワーク環境に適合する資機材を使用するものとし、資機材の選定に当たっては監督職員から承諾を得ること。

なお、動画撮影用のカメラ（ウェアラブルカメラ等）の使用は、「段階確認」、「材料確認」及び「立会」だけでなく、現場不一致、事故などの報告時等でも活用効果が期待されることから、受注者の創意工夫等、自発的に実施する行為を妨げるものではない。

(2) 効果の検証

遠隔臨場を通じた効果の検証及び課題の抽出に関するアンケート調査を実施する場合は、調査に協力するものとする。詳細は、監督職員の指示による。

(3) 費用

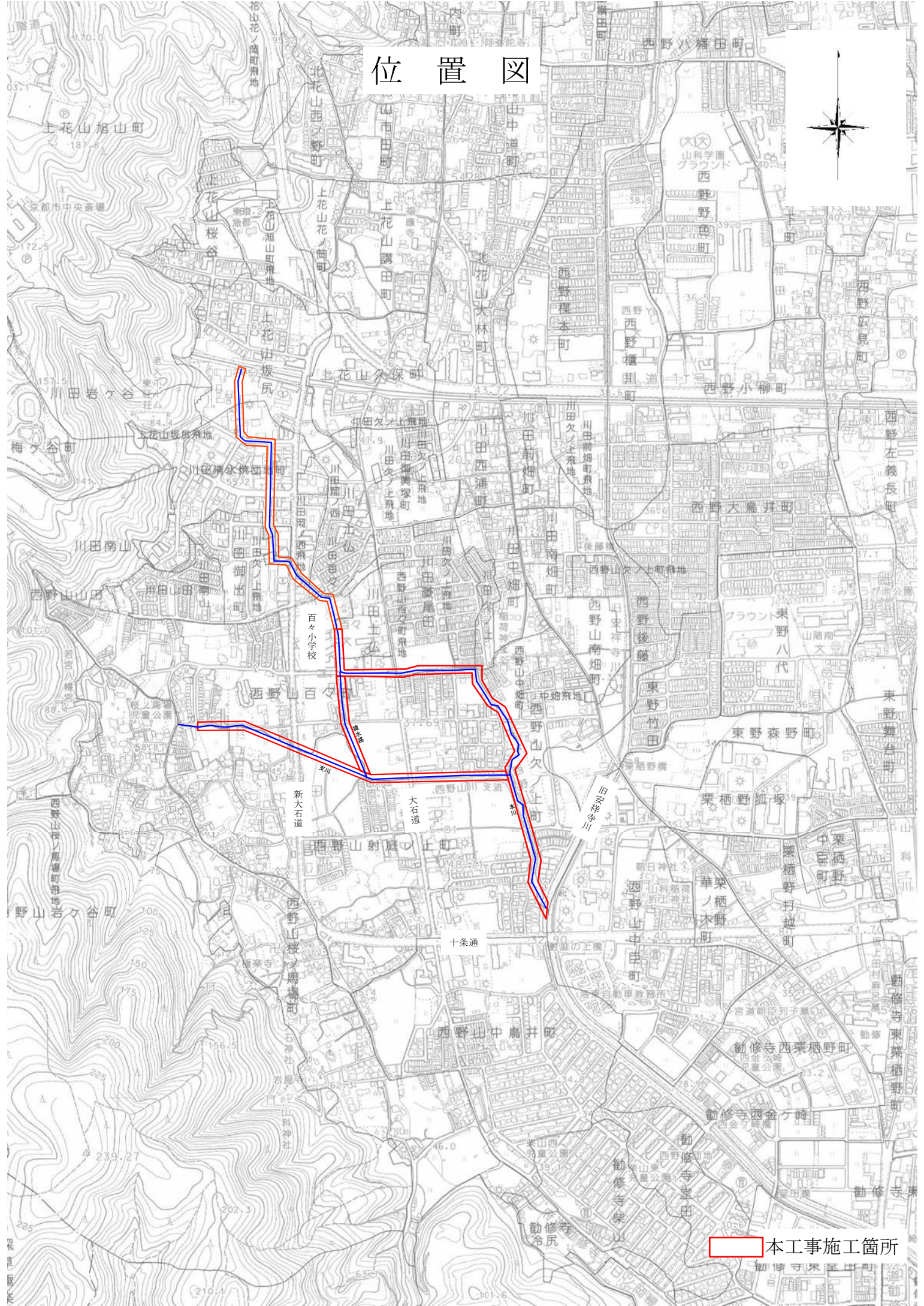
遠隔臨場の実施に掛かる費用については、積上げ計上していないが、「建設現場の遠隔臨場に関する実施要領（案）」（令和5年3月）の内容に従い、遠隔臨場の実施に要する費用を設計変更の対象とする。

なお、遠隔臨場の実施方法については、施工計画書提出までの協議において提案するものとする。また、受注者はその費用について見積書を提出するものとする。

(4) 成績評定

遠隔臨場を実施した工事の成績評定は、考査項目「創意工夫」において、1点の加点とする。

位置図



本工事施工箇所